

【ストック効果】

# 都市計画道路整備により、交通結接点の利便性向上

## (都) 中条白板線 松本市



駅前広場整備が完了し、  
路線バスの運行数が増加!!



道幅が狭く、  
バスの走行が困難



### 公共交通利用者60代主婦

松本市の河西部で暮らしているためアルプス口が整備され、車からバス利用に切り替えました。  
松本市街地で用事があるときは、駐車場の心配もいらないのでバスを利用する機会が増えました。  
大変便利になったと思います。

### バスの運転手50代男性

アルプス口周辺の一部は拡幅され、安全に運行できるが、道路の未整備区間を通過するため運転も慎重に行っている。  
道幅が狭く、どこでも歩行者や自転車が道路横断するため大変危険である。  
早く歩道整備がされることを期待している。

平成19年度に松本駅アルプス口（西口）の整備が完了し、交通結節点機能が強化・充実されたことから、公共交通の利便性も増加しています。  
しかし、アクセス道路である中条白板線は、道路幅員が狭く、公共交通の円滑な走行に支障が生じています

### ● 松本周遊バス利用者数の増加

